

石巻市では、市内に新たに医療施設を開設する方を支援します。

石巻市医療施設 開設支援事業補助金のご案内

石巻市では、適切な医療体制を維持・向上させるため、医療施設を開設する方に開設費用の一部を補助する取組みを開始しました。



補助対象者

次の要件を満たす医師または医療法人が対象です。

- 地域医療および地域包括ケアの推進に積極的に取り組むこと
- 開業から10年以上継続して運営する見込みであること
- 国等から重複して補助金等の交付を受けていないこと
- 既存施設を承継して新規開設する場合、または同一施設内で新規開設する場合は、2親等以内の親族ではないこと

補助対象地域

開設する地域によって、補助対象となる診療科が異なります。

- 東部地区（湊、渡波、稲井、荻浜、田代、大川、雄勝、北上、牡鹿）
全ての診療科
- 市内全域
分娩施設を有する産婦人科・産科、小児科、在宅診療

補助対象経費

- 土地の取得費用
- 建物の新設、取得、改修または拡張費用
- 機器の購入費用

補助金額

対象経費に対して **5,000万円** を上限に補助

詳しくは、[石巻市ホームページ](#)をご覧ください ▶▶▶

※まずは事前にご相談ください。（開設する日の概ね半年前まで）



問い合わせ先

石巻市保健福祉部健康推進課

〒986-8501
宮城県石巻市穀町14番1号

☎0225-95-1111（内線2416・2418）

地域医療の未来のために、熱意ある医師の皆様の力が必要です。

石巻市では、東日本大震災等の影響により、3つの大きな医療課題を抱えています。
地域住民が安心して健やかに暮らせる街をつくるため、熱意ある医師の皆様を求めています。

課題1 東部地区と西部地区で医療施設が偏在

東部地区は、医療施設数が少なく、1つの医療施設が多くの住民を支えており、住民一人ひとりが安心して医療を受けられる体制の確保が課題となっています。

東部地区と西部地区の医療体制の現状

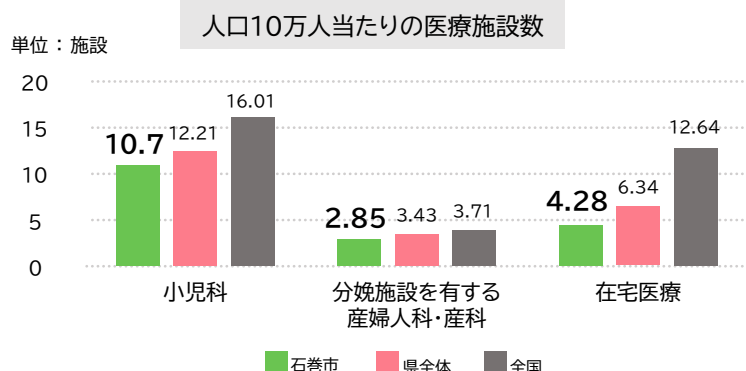
地区	医療施設数	地区人口	1医療機関当たりの人口
東部	12施設	33,052人	2,754人
西部	69施設	96,117人	1,393人



課題2 市内全域で小児科、分娩施設を有する産婦人科・産科、在宅診療が不足

石巻市では、子どもから高齢者までが安心して暮らせる医療体制の維持が急務となっています。

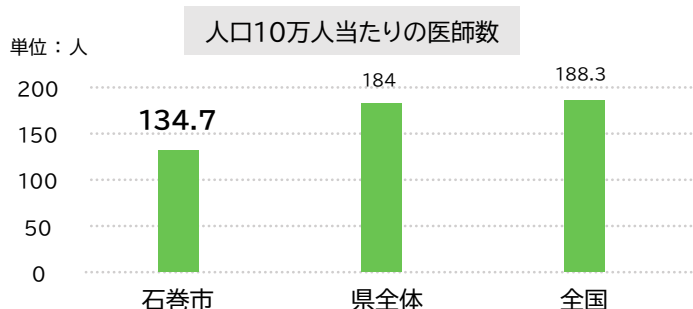
特に、小児科や分娩施設を有する産婦人科・産科、在宅診療は全国や県全体と比べても不足しており、これらの診療科を担っていただける医師の皆様の力が求められています。



課題3 開業医の高齢化と将来的な担い手不足

市内の開業医は高齢化が進んでおり、将来にわたり持続可能な医療体制をどのように維持していくかが大きな課題です。

人口10万人当たりの医師数も全国や県全体を下回っており、既存医療施設の継承や新たな医療施設の開設など、次世代の地域医療を担う若い熱意ある医師の確保が強く望まれています。



地域医療の未来は、熱意ある医師の皆様の一歩から。
石巻市は、地域医療に挑戦する医師の皆様を全力で支援します。

